

令和8年度当初予算 復活見積調書(部長)

都市計画部

■一般会計

(金額:千円)

番号	所属名	事務事業名	項目	目的・効果	計画・スケジュール等	当初見積額		内示額		復活見積額	財 源 内 訳					査定額	財 源 内 訳					査 定 果	
						一財	二財	一財	二財		国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
1	都市計画課	都市計画推進費	色彩基準検討業務	より地域特性に応じた良好な景観形成を推進するため、景観誘導効果を見込める推奨色を地域ごとに見直し、景観計画の基本理念である「ふるさと草津の心」を育むことを目的とします。	4月:委託契約 5月~8月:色彩誘導の考え方の検討・整理 9月:景観審議会(協議) ※草津市における色彩誘導の方向性を協議 10月~2月:カラーパレット(色彩パンフレット)作成 3月:景観審議会(報告) カラーパレット公表	1,243	1,243	0	0	1,243	0	0	0	0	1,243	1,243	0	0	0	0	0	1,243	部長間調整により、事業内容を確認し、必要額を措置しました。
2	都市計画課	都市計画推進費	東海道草津宿本陣通り景観形成事業交付金	草津宿の歴史と特徴を色濃く残した本陣通り景観形成重点地区において、街道沿いのまちなみ保全について取り組みを進めるにあたり、歴史的に優れた景観を保全し、もしくは創造したまたは優れた景観に改修することが必要となるため、当該改修に要する経費について交付金を交付し、良好なまちなみ景観の創出につなげることを目的とします。		2,000	2,000	0	0	2,000	0	0	0	0	2,000	1,000	0	0	0	0	0	1,000	部長間調整により、事業内容を確認し、必要額を措置しました。
3	都市計画課	都市計画推進費	宿場街道景観形成事業交付金	歴史街道のまちなみ景観づくりに向けて、従来からの宿場街道景観形成事業交付金の対象としてきた中山道および東海道沿道において、これまでの交付実績を踏まえ、道路境界より2m以内の建築物または工作物の設置改修に対する交付金を継続補助とし、景観形成に対する機運の醸成を図ることを目的とします。		2,000	2,000	0	0	2,000	0	0	0	0	2,000	1,000	0	0	0	0	0	1,000	部長間調整により、事業内容を確認し、必要額を措置しました。
4	都市計画課	都市計画推進費	届出審査等業務(既存会計年度任用職員)	届出審査として、地区計画の届出および問い合わせ対応のほか、都市計画法第53条に基づく建築許可申請、国土法・公法に基づく届出、建築基準法に基づく長期優良住宅認定審査、草津市開発事業の手引きに基づく工業地域における住居系開発の伺い書に関する届出等の各種届出処理や、日常の電話・窓口対応(用途地域、都市計画施設等都市計画決定情報の確認など)を担い、係全体の業務負担を軽減することで、新たな地区計画の策定や再開発事業、各種計画の見直し等政策的業務を担当する正規職員とすみ分けを行い、効率的な執行体制で都市計画事業を推進するものです。	4月:任用	7,333	7,333	3,711	3,711	3,622	0	0	0	0	3,622	3,622	0	0	0	0	0	3,622	部長間調整により、事業内容を確認し、必要額を措置しました。
5	都市地域戦略課	中心市街地活性化推進費	まちづくりセンター跡地活用方針検討業務	一時的に自転車駐車場の代替施設として活用し、その役割を終えたまちづくりセンター跡地について、「草津駅周辺エリア未来ビジョン」においてイメージしている「緑のひろば」による賑わい創出に向けて、エリアマネジメントによる収益事業の検討や維持管理の仕組み、利活用における制約条件等の整理を行うため、ワークショップや社会実験を通じて暫定活用の調査を行います。	<< 令和8年度 >> ・既存駐輪場撤去(交通政策課) ・跡地暫定活用に向けた調査、社会実験 << 令和9年度 >> ・設計 << 令和10年度 >> ・整備工事	5,000	5,000	0	0	5,000	0	0	0	0	5,000	0	0	0	0	0	0	0	政策的な判断等を要するため、市長査定としました。

令和8年度当初予算 復活見積調書(部長)

都市計画部

■一般会計

(金額:千円)

番号	所属名	事務事業名	項目	目的・効果	計画・スケジュール等	当初見積額		内示額		復活見積額	財 源 内 訳					査定額	財 源 内 訳					査 定 果		
						一財	一財	一財	一財		国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源			
6	都市地域戦略課	都市計画推進費	草津PAと連携した拠点整備事業社会実験効果検証業務	社会実験(高速バス) 草津PAが、中京圏や関西圏に繋がりを、また、リニア開業後は首都圏にも繋がるゲートウェイとして機能するため、草津PAにおける高速バス停留所の設置が必要です。令和8年度は、草津PAに高速バス停留所を設置し、高速バスの有効性や課題を検証するための社会実験を実施します。	《令和8年度》 交通社会実験(シェアサイクル、グリーンズローモビリティ)の実施	8,287	8,287	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	政策的な判断等を要するため、市長査定としました。	
	都市地域戦略課	都市計画推進費		社会実験(シェアサイクル) 横つなぎバス停留所や草津PA(高速バス停留所)からび文内施設へのラストワンマイルを確保し、かつ、びわ湖文化公園都市(以下、「び文」と表記)周辺の回遊性を高める移動手段を整備するため、回遊モビリティの導入が必要です。令和8年度は、び文周辺にシェアサイクルを導入し、その有効性や課題を検証するための社会実験を3か月実施します。(ポート6箇所を想定)		13,559	13,559	0	0	7,082	0	0	0	0	0	7,082	0	0	0	0	0	0	0	政策的な判断等を要するため、市長査定としました。
	都市地域戦略課	都市計画推進費		会議運営 社会実験の実施内容、結果の分析およびそれらを踏まえた今後の取組、その他必要な事項について協議するための会議の運営を行います。		1,160	1,160	0	0	1,160	0	0	0	0	1,160	0	0	0	0	0	0	0	0	政策的な判断等を要するため、市長査定としました。
	都市地域戦略課	都市計画推進費		社会実験(グリーンズローモビリティ) 横つなぎバス停留所から各住宅へのラストワンマイルを確保するため、新たな移動手段が必要です。R8年度は、若草地区を回遊するグリーンズローモビリティを導入し、その有効性や課題を検証するための社会実験を3か月実施します。		0	0	0	0	4,449	0	0	0	0	4,449	0	0	0	0	0	0	0	0	政策的な判断等を要するため、市長査定としました。
7	都市地域戦略課	都市計画推進費	草津市版地域再生計画改訂支援業務	市街化調整区域を中心とした郊外地域における住民の暮らしを維持し、誰もが暮らしやすい都市環境を形成することにより、市域全体の均衡ある発展を目的とします。計画策定から7年を経過し、計画策定時の施策が推進される一方、市街化調整区域における新たな地区計画制度の導入や上位計画である都市計画マスタープラン、立地適正化計画の見直し等、郊外地域のまちづくり方針が大きく変化しており、上位計画と一体的に改訂を行うことで、均衡ある市街化調整区域の発展に寄与します。	令和8年4月 業務発注(年度内完了)	7,095	7,095	0	0	7,095	0	0	0	0	7,095	0	0	0	0	0	0	政策的な判断等を要するため、市長査定としました。		

令和8年度当初予算 復活見積調書(部長)

都市計画部

■一般会計

(金額:千円)

番号	所属名	事務事業名	項目	目的・効果	計画・スケジュール等	当初見積額		内示額		復活見積額	財 源 内 訳					査定額	財 源 内 訳					査 定 果			
						一財	一財	一財	一財		国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源				
8	都市地域戦略課	都市計画推進費	西消防署跡地施設実施支援業務	西消防署跡地を草津市版地域再生計画における地域再生拠点として民間活用することにより笠縫学区を始め、常盤学区、山田学区、老上西学区など、浜街道沿線地域の生活利便性の向上を図ることを目的とします。 西消防署跡地への民間施設誘導にあたり、地域住民を始め、多様な市民意見を反映するため、必要な誘導施設のイメージ、選考における基準等について専門コンサルタントの業務支援を受けることで、より効果的な地域再生拠点の形成に繋がります。	令和8年4月 業務発注 令和8年9月 業務完了 プロポにかかる仕様書等完成 令和8年10月 財産評価・審査、議会議決 令和8年12月 プロポ実施	5,269	5,269	0	0	5,269	0	0	0	1,959	3,310	0	0	0	0	0	0	0	0	政策的な判断等を要するため、市長査定としました。	
9	都市地域戦略課	都市計画推進費	(仮称)南草津駅周辺エリア未来戦略策定業務	(仮称)南草津駅周辺エリア未来戦略はまちづくりに関わる産学公民の多様な主体(エリアプラットフォーム)が共有し、まちづくりを推進するための指針となるとともに、市で策定した「南草津エリアまちづくり推進ビジョン」における中心拠点の施策を具体的に進めていくための実行計画となるものであり、官民が連携しまちづくりを推進するために策定します。	<< 令和7年度 >> 令和8年1月 官民連携まちなか再生推進事業、補助金申請 令和8年3月 (仮称)南草津駅周辺エリアプラットフォーム構築 << 令和8年度 >> 令和8年4月 (仮称)南草津駅周辺エリア未来戦略 着手、ワークシヨップ・社会実験等の実施 令和9年3月 (仮称)南草津駅周辺エリア未来戦略策定 << 令和9年度 >> 令和9年4月以降 未来戦略の将来ビジョンの実現に向けた事業の実施	8,264	8,264	0	0	8,264	0	0	0	0	8,264	0	0	0	0	0	0	0	0	0	政策的な判断等を要するため、市長査定としました。
10	都市地域戦略課	都市計画推進費	南草津駅周辺魅力向上事業	草津市のにぎわい拠点である南草津駅周辺における魅力ある滞留・交流空間の創出やウォークアブルなまちづくりの推進を目指し、地域住民や駅利用者などにとって居心地のよい、賑わいのあるまちとなるようなイベントや社会実験を実施します。 魅力向上事業の実施により南草津エリアまちづくり推進ビジョン(特に中心拠点)の推進とともに、まちの新たな魅力の創出・価値の向上に繋がります。また、(一社)UDCみなくさは地域のまちづくり団体や地元事業者とともに連携し事業を実施することで、プレーヤーの発掘・育成やプレーヤー同士のネットワークを構築します。	令和8年4月 ~ 令和9年3月 ・委託契約(4月 市↔(一社)UDCみなくさ) ・社会実験の実施 ・賑わい創出事業(年間6回程度2か月に1回程度) ・若者世代のまちづくりへの参画促進イベント実施 ※事業実施にあたっては産学公民の多様な方と連携し実施 ※各種事業実施にあたっては情報発信を行う	6,000	6,000	0	0	6,000	0	0	0	0	6,000	4,000	0	0	0	0	0	0	4,000	部長間調整により、事業内容を確認し、必要額を措置しました。	
11	交通政策課	交通対策調整費	まめバス運行補助	路線バスでカバーできない交通不便地の移動手段を確保するために市が運行しているコミュニティバスまめバスを運行する事業者に対し、予算の範囲内において、運行に係る経費の一部を補助します。	4月:まめバス運行補助金交付申請 3月:補助金交付	74,859	72,879	72,238	70,258	1,193	0	0	0	0	1,193	0	0	0	0	0	0	0	0	0	政策的な判断等を要するため、市長査定としました。

